

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ			
教科：外国語	科目：英語コミュニケーションⅡ	単位数：3	単位
対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組			
使用教科書：（177増進堂 CⅡ719） FLEX English Communication Ⅱ（ ）			
教科 外国語 の目標：			

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

英語コミュニケーションⅡ		の目標：		【知識及び技能】				【思考力、判断力、表現力等】				【学びに向かう力、人間性等】			
関係副詞や分詞構文などに加えて、語彙や表現など、用法や意味を理解している。また本書を通して学習する社会的、文化的な内容について、簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり、自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信したりする技能を身につけている。				社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、内容の要点を捉えている。また、また、聞いたり読んだりして理解した内容を、学習した文法や表現、簡単な語句を用いて、聞き手や話し手、書き手を意識し、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書くことができる。				社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、主体的に理解しようとしている。また、聞いたり読んだりして理解した内容を、主体的に英語を用いながら聞き手や話し手、書き手に配慮しようとしている。それに基づいて、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書くことができる。							
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	記 出 時 数					
			聞	読	話（書）										
1 学 期	A 単元 Lesson 6 【知】 否定の分詞構文、完了形の不定詞を理解している。 【思】 本レッスンの本文の英文を聞いて、大まかな概要を把握できる。否定の分詞構文、完了形の不定詞を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 【主】 (L・R) ヒューマンライブラリーについて自ら理解しようとしている。 (I・P・W) ヒューマンライブラリーについて自分の意見を持ち、積極的に発信しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等				●否定の分詞構文や完了形の不定詞を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本文中で用いられた単語や熟語・表現を的確に把握し、その意味が理解できる。 ●「読みたい」「本」についてやりとりできる。				6					
	定期考査									1					
	C 単元 Lesson 7 【知】 部分否定、If S' were to V'、S would V ～に関する事項を理解している。 【思】 (L・R)「被災者が利用する避難所の環境と、それを改善するために被災者が用いる紙を使った建築の利点」について理解できる。 【主】 (L・R) 自然災害での被災者の悩みや、それを理解し改善しようとする坂の取り組みを理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等				●部分否定やIf S' were to V'、S would V ～に関する事項を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●本文中で用いられた単語や熟語・表現を適切に用いて、本文内容に関わるお題で作文を書くことができる。				8					
2 学 期	定期考査									1					
	D 単元 Lesson 8 【知】 付帯状況のwith、受け身の分詞構文に関する事項を理解している。 【思】 (L・R) 細菌とウイルスの違いや、ウイルスに対する治療法、ワクチンの開発や免疫の働き、ウイルスと共存してきた人類の歴史や今後のウイルスとの関いについて理解できる。 【主】 (L・R) 細菌やウイルスがどのようなものか、伝染病との関いがどのようなものか自ら理解しようとしている。 (I・P・W) 伝染病との関いがどのようなものか、その関いの対策について自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等				●付帯状況のwith、受け身の分詞構文に関する事項を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●本文中で用いられた単語や熟語・表現を適切に用いて、本文内容に関わるお題で作文を書くことができる。				8					
	定期考査									1					
3 学 期	C 単元 Lesson 9 【知】 倒置、完了形の分詞構文に関する事項を理解している。 【思】 (L・R) 本レッスンの本文の英文を聞いて、大まかな概要を把握できる。時刻を的確に把握し、時系列に従って本文の内容を正確に理解できる。 【主】 (L・R) サブールについて自ら理解しようとしている。 (I・P・W) サブールについて自分の意見を持ち、積極的に発信しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等				●倒置・完了形の分詞構文に関する事項を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●本文中で用いられた単語や熟語・表現を適切に用いて、本文内容に関わるお題で作文を書くことができる。				10					
	E 単元 Lesson 10 【知】 複合関係代名詞、二重否定を理解している。 【思】 (L・R) 本レッスンの本文の英文を聞いて、大まかな概要を把握できる。複合関係代名詞、二重否定を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 【主】 (L・R) グーグル誕生について自ら理解しようとしている。 (I・P・W) グーグル誕生について自分の意見を持ち、積極的に発信しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等				●複合関係代名詞、二重否定に関する事項を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●本文中で用いられた単語や熟語・表現を適切に用いて、本文内容に関わるお題で作文を書くことができる。				9					
	定期考査									1					